

## 2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月7日作成)

小委員会名	CA 技術小委員会	主 査 名：井上 文宏 就任年月：2021年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主 査 名：石田 航星
設 置 期 間	2021年4月 ～ 2025年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築生産の生産性向上に資する自動化技術、システム技術などのコンストラクションオートメーション (CA) 技術の研究開発を啓蒙・促進するための調査研究及び技術交流等の活動を行う。具体的活動の内容は、以下のとおりである。</p> <p>①シンポジウムの企画・開催 ②ワークショップの企画・開催 ③WGにおける調査研究 ④関連国内外における諸団体との交流、共同活動(国際会議共催)</p> <p>初年度：第 23 回建築の自動化技術シンポジウム (2022年2月25日) 2年度：「第 13 回ワークショップ」の企画・開催 (2022年度予定) 3年度：「第 24 回建築の自動化技術シンポジウム」企画・開催(2023年度予定) 4年度：「第 13 回ワークショップ」の企画・開催 (2022年度予定)</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：井上文宏 (湘南工科大学) 幹事：中村聡 (東急建設)、深瀬勇太郎 (清水建設) 委員：神山和人 (竹中工務店)、椎名國雄 (東海大学)、鈴木信也 (戸田建設)、関原弦 (フジタ)、中村隆寛 (鹿島建設)、中村洋祐 (大成建設)、成瀬忠 (前田建設工業研究室)、仁田佳宏 (足利工業大学)、浜田耕史 (大林組)、眞方山美穂 (建築研究所)、山内博史 (戸田建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	次世代建築施工ロボット調査 WG：目的：近年、建築現場では労働力不足や作業員の高齢化が大きな課題になり、作業のロボット化や自動化、ICT による効率化や省力化への期待は大きい。本 WG では建築施工に関わるロボットや ICT を対象に各種の調査を行い、実際の施工現場で有効となる指針や提言を行うこと目的とする。	
2023年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第 24 回建築の自動化技術シンポジウム 参加者数 61 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 第21回建設ロボットシンポジウムの開催(協賛) 2. 第24回建築の自動化技術シンポジウムの開催 2件のイベント開催は当初計画の通り達成された(達成度:100%)</p>
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	